

地域運営学校 八王子市立由木中学校

八王子市立由木中学校

令和7年10月号

(令和7年10月24日)



(3代目由木キャラ 大栗柚実ちゃん)



学校だより

世界を広げる

やまだ ひでよ
校長 山田 任代

この季節は、スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋など、さまざまな表現で語られますが、まさに「読書の秋」でもあります。10月27日から11月9日は読書週間です。

先日、学校運営協議会にご協力いただきビブリオバトルを行いました。参加した生徒たちは、自分の好きな本を堂々と紹介し、聞く側の生徒も真剣に耳を傾けていました。どの発表も工夫にあふれ、作品の魅力を自分の言葉で熱心に伝える姿に、読書の力と表現の豊かさを強く感じました。

現代では、インターネットや動画など、さまざまなメディアから情報を得ることができますが、文字を通して学びや感動を得ることには、他にはない深みがあります。文字を追いながら情景を思い浮かべたり、登場人物の心に寄り添ったりすることで、想像力や表現力、共感力など、読書によって育まれる力は実に多様です。

私たちの人生の中で、世の中のすべてを知り尽くすことはできません。出会う人も、経験できることも、ほんの一部にすぎません。しかし、読書を通じて私たちは、自分では体験できない世界に触れ、他者の生き方や考え方に会うことができます。その出会いが将来の方向を決めることもあります。さまざまな視点や立場を知ることで、相手の気持ちを思いやることや、多角的に物事を考える力も育ちます。何か大きな選択を迫られたとき、本の中で得た知恵が背中を押してくれることもあるでしょう。

毎朝の「朝読書」の10分間は、生徒にとって貴重な時間です。最初は苦手でも、続けるうちに本の世界に引き込まれ、読書の楽しさに気づく生徒も見られます。私自身も中学生のころ、父が読んでいた旅に関する本を手に取りました。ページをめくるたびに、まだ見ぬ土地の風や人々の暮らしを想像し、まるで自分がその場所を旅しているような感覚を味わったことを覚えています。読書を通して世界がぐんと広がり、「いつか自分の足で行ってみたい」と思うようになりました。読書の楽しさに気づくのがもう少し早ければと感じたこともありますが、本との出会いに「遅い」ということはありません。

本は心の糧です。まずはテレビを消し、スマートフォンから少し離れて、家族みんなで静かに本を開く時間をつくってみてはいかがでしょうか。

この秋、生徒一人ひとりが読書を通して新しい世界と出会い、自分を豊かに育てる時間を過ごしてくれることを願っています。



修学旅行

10月6日（月）～10月8日（水）の、2泊3日の行程で奈良・京都への修学旅行に行ってきました。出発前は天候が心配されていましたが、第3学年の生徒の日頃の行いのおかげで、3日間とも秋晴れの中で実施することができました。

奈良では、薬師寺の法話、東大寺の大仏殿、興福寺の特別拝観を堪能し、鹿との別れを惜しみながら1日目を終えました。

2日目は公共交通機関を使い、京都市内を1日班行動しました。観光客の多さと、慣れない土地での移動に苦戦し、予定通りに行程を消化できなかった班も多くありました。それでも、班員同士で力を合わせ、臨機応変に対応し、無事に全ての班が最終到着地点である、大江能楽堂までたどり着きました。戻ってきた生徒たちの表情は達成感と安心感に満ち溢れていました。

3日目は班毎に京都をタクシーで移動しました。タクシー運転手さんとのコミュニケーションを楽しみながら、最後の京都を満喫していました。

3日間の中で第3学年の生徒たちは、「自分で考えて動く力」や「集団で行動する力」を大きく成長させました。この経験を思い出で終わらせず、これからの生活に活かしてほしいと思います。



赤ちゃんふれあい事業

10月10日（金）、八南助産師会・ボランティアのご家族の方のご協力のもと、3学年を対象に赤ちゃんふれあい事業を実施しました。妊娠・出産に関する知識を学び、赤ちゃんやその家族とふれあう体験を通じて、命の大切さを再確認することができました。生徒たちは生後2、3か月の本物の赤ちゃんを抱っこして、「赤ちゃんの匂いがする」「かわいい」と言葉が溢れていました。普段とはまた違った優しい表情の生徒を見ることができました。また、助産師さんより命の誕生のお話を聞かせていただきました。思わず涙を流す生徒も多くいました。人の温かさを感じ、自分を大切にしようとする気持ちの高まった、貴重な体験でした。



学校運営協議会主催「ビブリオバトル」

10月10日（金）に学校運営協議会主催の「ビブリオバトル」がありました。バトル（本を紹介する人）は読んでもらいたい本を持ち寄り、一人5分で本を紹介します。そして観客（この日は1，2年生の図書委員でした）が、紹介された本の中から一番読んでみたい本を選びます。チャンプ本（選ばれた本）は「でいすべる」でした。

8人出場し、5分間を上手に、そして魅力ある発表にすることができました。また、観客として参加した図書委員も、全員が質問や感想を述べ、大いに盛り上がりました。



あいの由木っ子の森秋まつり

10月11日、由木中央小学校にて開催された「あいの由木っ子の森秋まつり」にて、オープニングセレモニーとして由木中学校吹奏楽部が出演させていただきました。1，2年生だけの初めての本番で緊張したと思いますが、由木中央小学校の児童の反応がとても良く、「あの曲やってー！」「すごーい！」と素直な言葉がたくさん聞こえてきて、笑顔が絶えない本番を迎えることができたかと思います。この日に向けて、吹奏楽部の生徒たちも「聴いている人が楽しめる曲は何か。」と選曲をみんなで考えて、「人に楽しんでもらうための演奏」という音楽の本質的な部分に触れることができたのではないかと思います。



○女子バスケットボール部

- ・ 71 地区中学校バスケットボール交換大会 第4位

○バレーボール部

- ・ 八王子カップ兼令和7年度八王子市中学校バレーボール新人大会 女子 第3位

○陸上競技

- ・ 八王子市中学校陸上競技大会
 - 女子中学3年 砲丸投げ 第2位
 - 女子中学共通 4×100m 第5位
 - 男子共通 3000m 第6位
 - 男子中学2年 4×100m 第7位
 - 男子中学2年 1500m 第7位
 - 女子中学3年 100m
 - 女子中学2年 100m

○卓球

- ・ 八王子市中学校新人卓球大会 男子中学2年以下の部 第2位

不登校をテーマとした保護者サロン

教育委員会では不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を実施しています。

講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日時 11月25日（火） 午後2時から午後4時30分
3. 会場 八王子市教育センター 第3研修室
4. 内容 講演 「不登校の子どもたちの再登校を考える」
～進級・卒業・その後～

講師 八王子市心理相談員

5. 定員 60名(先着順)
6. 受付開始日 令和7年 11月1日（土）
こちらの2次元コードからお申し込みください。

<https://logoform.jp/form/iapr/1108893>



7. 問合せ

高尾山学園内 教育指導課登校支援担当電話：663-3216

日	曜	学校行事等	給食				生徒会	授業数				SC
			1	2	3	6		1	2	3	6	
1	土	都民の日 芸能祭										
2	日	市中学校駅伝競走大会										
3	月											
4	火	3年実力テスト	○	○	○	○		6	6	6	6	○
5	水	中教研一斉部会	○	○	○	○		4	4	4	4	○
6	木		○	○	○	○		6	6	6	6	
7	金	臨時時間割 ふり 返りアンケート	○	○	○	○		6	6	6	6	
8	土											
9	日											
10	月	朝礼 安全指導	○	○	○	○		5	5	5	5	
11	火	中教研教科・領域一斉部会	○	○	○	○		5	5	5	5	○
12	水	期末テスト	○	○	○	○		4	4	4	4	○
13	木	期末テスト	○	○	○	○		4	4	4	4	
14	金	期末テスト	○	○	○	○		4	4	4	4	
15	土											
16	日											
17	月	生徒会朝礼	○	○	○	○		5	5	5	5	
18	火	特別時程	○	○	○	○	専門委員会	6	6	6	6	○
19	水		○	○	○	○		4	4	4	4	○
20	木		○	○	○	○	中央委員会	6	6	6	6	
21	金	避難訓練	○	○	○	○		6	6	6	6	
22	土											
23	日											
24	月	由木中学校停電										
25	火		○	○	○	○		6	6	6	6	○
26	水		○	○	○	○		4	4	4	4	○
27	木		○	○	○	○		6	6	6	6	
28	金	1年防災学習	○	○	○	○		6	6	6	6	
29	土											
30	日											